

豊見城中学校 第 4 回コミュニティ・スクール協議会 報告書

1 開催日時 令和 6 年 1 2 月 2 4 日（水） 1 1 : 4 0 ~ 1 5 : 3 0 （ 1 1 : 3 0 受付）

2 場 所 豊見城中学校 管理棟 3 階会議室

3 参 加 者 長嶺 吉起、城間 園子、金城 隆也、金城 英樹、後間 大輔、
瀬長 美咲、島袋 篤、根路銘 みどり、金城 忍、宮城 秋太
※宮里 昇子（生涯学習課：地域コーディネーター）

4 会議内容

(1) 今回の会議の主なテーマ

「令和 7 年度卒業式について、生徒の様子（生徒指導面・教育相談面）」

「豊中フェスタで子供たちの活躍・様子を参観」

(2) 話し合い・情報交換の内容

- ①令和 7 年度卒業式の日程のお知らせと協力願い
- ②生徒指導
- ③教育相談
- ④生徒の活躍（紙面）
- ⑤運営委員より

(3) 決定事項、役割分担、今後の方向性（学校運営への反映に向けて）等

①令和 7 年度の卒業式へは、青年会も含めてご協力を頂く

②生徒指導面

○地域の公園に他地区から 2 0 歳前後の子が集まりマナーに欠ける行為をしている場面がある。地域として抑止力のために見回りを行う。また、警察へ CS 協議会長と校長の連名で見回り強化願いの文書を出す。

○中学校の間は、課題のある生徒に学校が手厚く対応しているが、卒業後も見据えて地域と協力し、卒業後は地域が支えていけるように体制を整えたい。

③教育相談

○学校へ登校できない生徒の居場所作りを、地域も協力できるよう宜保公民館が準備を進めている。

④運営委員会より

○豊見城中学校の女子生徒が郵便局等でゴミ拾いをしてきれいにしているのを見かけ、地域から感謝の声が届く。自発的な行為と聞いて感激した。

- 冬服を購入したが、なかなか着る機会がない。気温との関係もあるが、冬服登校の日を定期的に設けてはどうか。
- 地域で子供たちを支える体制ができることを願う。実現に向けて協力する。今後も職場体験等、紹介し将来に目を向ける機会を作る。
- いじめの件数と解消について：いじめを行った方はそんなつもりはなかったということが多いが、その行為後のことを見通せる力をつけさせることが大切。
- 卒業後、信頼できる大人がいるかが大切。CSの役割、学校も地域もなにができるか。地域にしっかりつなげていくようにしたい。
- 地域の組織力を構築したい。地域で何か起これば学校に連絡する。防災に加え防犯対策も考えていく。
- CSも2年目になり、来年さらに充実するために勉強会や研修に参加している。今、各小学校で行われている取り組みを中学校区として取り組めることがあるのではないかと。実際、豊見城小学校の防災訓練の時、豊見城中学校の生徒が協力してくれた。

(4) その他の事項

- ①制服販売価格改定について
- ②豊見城中学校冬（寒い日）のみなりについて
- ③Q-Uテストの活用について

5 次回予定 令和7年2月20日（金） 13:30～15:30

